

NEWS RELEASE

POLA MUSEUM ANNEX

2013年12月11日

現代アートの新しい息吹 『KIZASHI - 友禅の斬新、漆芸の大胆 - 』展

2014年1月10日(金)から開催

ポーラ ミュージアム アネックス(東京・中央区銀座)では、友禅染めでグラフィカルな表現を行う石井亨氏と、独自の視点で漆を表現する岩田俊彦氏の二人による展覧会『KIZASHI - 友禅の斬新、漆芸の大胆 - 』を2014年1月10日(金)から2月2日(日)まで開催します。

絵画という媒体で、見る者の前に現れる石井亨の「友禅」、岩田俊彦の「漆」。ふたりに共通するのは“用の美”ではなく、伝統技法を自らが発信する手法として自在に操縦し、全く新しいアートの大海原へと漕ぎ出していることにあります。

本展では友禅の色鮮やかな模様で現代社会や都市の風景を捉え、独特の世界観で創造を続ける石井、そして9000年前の縄文時代から用いられている漆で平成の遊び心を革新的かつポップに描きだす岩田の世界が「兆し」をキーワードに展開。友禅で「日本の風景の過去から未来」、漆でそこに息づく「人・植物・自然」を辿りながら、日本人のアイデンティティーやルーツに思いを馳せ、そこから新たに息吹く力強いエネルギーが感じられる展覧会です。

|| 展覧会概要 ||

展覧会名：『KIZASHI - 友禅の斬新、漆芸の大胆 - 』

会 期：2014年1月10日(金) - 2月2日(日)
[24日間] ※会期中無休

開館時間：11:00 - 20:00 (入場は19:30まで)

入 場 料：無料

会 場：ポーラ ミュージアム アネックス
〒104-0061 中央区銀座1-7-7
ポーラ銀座ビル3階

アクセス：東京メトロ 銀座一丁目駅 7番出口すぐ
東京メトロ 銀座駅 A9番出口から徒歩6分
JR 有楽町駅 京橋口から徒歩5分

主 催：株式会社ポーラ・オルビス ホールディングス

協 力：Mizuma Art Gallery

アートディレクション：柿木原政広

企画協力：art gardens

U R L：<http://www.po-holdings.co.jp/m-annex/>

上：岩田俊彦《マツ》2008 佐藤美術館寄託

下：石井亨《富士山》2013



【リリースに関するお問い合わせ】

株式会社ポーラ・オルビス ホールディングス 広報・IR室

【読者からのお問い合わせ先】ポーラ ミュージアム アネックス

TEL 03-3563-5540 / FAX 03-3563-5543

TEL 03-3563-5501



左上：岩田俊彦《アオイ》2011
 左下：岩田俊彦《ツル》2011
 中央：石井亨《ファーストフードの海》2010
 右：石井亨《地球船都市号》2010

|| プロフィール ||

石井亨

1981年静岡県生まれ。東京藝術大学大学院美術研究科美術専攻染織分野博士後期課程在籍。石井の感性ならではのグラフィカルな表現を、糸目友禅染め本来の持つ優美な線を使い色鮮やかに染め上げる。伝統文化の新たな世代の継承者として、近年はニューヨーク、ロンドンの基金や財団で個展を開催。 <http://www.toruishii.com/>

岩田俊彦

1970年神奈川県生まれ。東京藝術大学美術学部工芸科漆芸専攻卒業。現代に生きるリアリティーを反映し、既存の漆芸には無い独自の視点で新しい漆の表現を展開している。その美意識は国内外を問わず高い評価を得ている。 <http://iwatatoshihiko.com/>

|| 関連イベント ||

■アーティストトーク

石井亨は「友禅の斬新」を、岩田俊彦は「漆芸の大胆」について、また作品制作の際に感じるKIZASHIを語ります。

日時：1月18日(土) 15:00-16:00 場所：ポーラ ミュージアム アネックス

■特別講演会

徳川恒孝氏（徳川宗家第十八代当主、公益財団法人徳川記念財団理事長）を招き、「日本人の遺伝子」と共に、「威風堂々たる日本文化」についてお話しいただきます。

日時：1月25日(土) 15:00-16:00 場所：ポーラ ミュージアム アネックス

※申し込みにはポーラ ミュージアム アネックス発行のメルマガ登録が必要となります。